

# 平成29年度 第33回佐世保市中心市街地通行量調査結果

## 佐世保市中心商店街、昨年の通行量を維持

本年の通行量調査結果は、調査地点6ヶ所の総合計で休日[8月20日(日)]2,581人(5.5%)増加。平日[8月21日(月)]1,590人(3.5%)減少となった。

休日は1日快晴で湿度も高くなかったが(60%)、平日は朝から雲がかかり、14時頃から雨がふりだした。

8月20日(日)、三浦岸壁にはクルーズ船「グローリー・シー」(船客数1,300人)の姿は見られたが、アーケード内で外国人客の姿を見かけることは少なく、通行量調査の結果に大きな影響は見られなかった。

### 【通行量調査の概要】

#### ◇調査の目的

商店街の通行量を時系列的に測定し、街区毎の変化を把握することによって、今後の商店街活性化策の一助に供する。また、今年度も佐世保駅周辺の通行量調査を行い、今後の開発事業における効果測定の指標とする。

#### ◇調査の時期

毎年、お盆明けの直近の日曜(休日)、月曜(平日)の2日間。

本年は、8月20日(日)・21日(月)。調査時間は両日も午前10時～午後5時まで。

#### ◇調査地点

四ヶ町(4ヶ所)、三ヶ町(2ヶ所)佐世保駅周辺(3ヶ所)

#### ◇事業実施主体

佐世保商工会議所

#### ◇事業協力

させぼ四ヶ町商店街(協)、佐世保三ヶ町商店街(振)

#### ◇調査協力

長崎県立佐世保商業高等学校、長崎県立大学

### 【通行量調査当日の状況】

	20日(日)	21日(月)
天候 (H28年)	晴れ (晴れ)	曇りのち雨 (晴れ)
休業店 四ヶ町 (H28年)	2店舗 (4店舗)	2店舗 (3店舗)
休業店 三ヶ町 (H28年)	5店舗 (12店舗)	3店舗 (4店舗)
イベント	島瀬公園等でのイベントは開催されていない	



## ■休日[8月20日(日)]の傾向

20日(日)のアーケード内は、調査地点全地点(12ヶ所)全て増加となった。特に昨年と比較して増加割合が大きかった地点は**A 2地点**(三ヶ町国際通り、佐世保駅方向⇒佐世保市役所方向)で前年対比**14.0%増加**。続いて**F 2地点**(四ヶ町入口、佐世保駅⇒佐世保市役所方向)が**11.5%増加**となっている。方向的には1方向(佐世保市役所⇒佐世保駅方向)が6地点全体で**3.2%(795人)増加**。2方向(佐世保駅⇒佐世保市役所方向)が6地点全体で**7.9%(1,786人)増加**となっている。全地点合計で前年対比**5.5%(2,581人)の微増**となっている。

## ■平日[8月21日(月)]の傾向

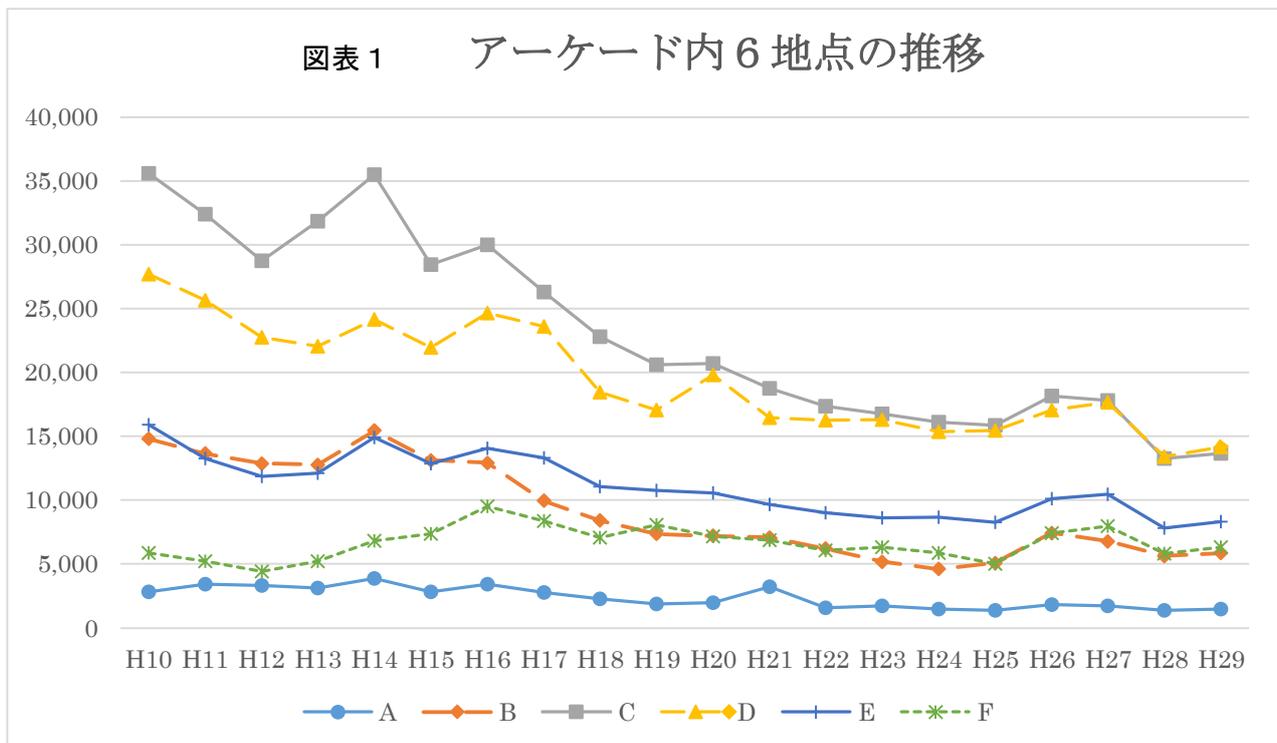
21日(月)のアーケード内合計は、前日とは逆に前年対比**3.5%(1,590人)の微減**となった。**B地点**(テレビ佐世保前)**3.8%(236人)**以外の地点は全て減少となっている。2方向(佐世保駅⇒佐世保市役所方向)については、**1.4%(302人)減少**と前年とほぼ変わらない数値で、1方向(佐世保市役所⇒佐世保駅方向)は**5.3%(1,288人)減少**となっている。

ほぼ全地点で言えることは、10時～14時までの時間帯は前年より減少しており、14時～17時は増加している。21日(月)が学校の登校日に当たったことが大きな要因ではないかと思われる。

## ■調査地点別傾向

休日の通行量が多かった順は、D地点(川下レコード店前)14,184人、C地点(親和銀行本店前)13,684人、E地点(くっけん広場前)8,324人、F地点(四ヶ町入口)6,340人、B地点(テレビ佐世保前)5,854人、A地点(国際通り)1,489人となっている。

昨年の調査から「最も通行量が多い地点」はD地点となっており、昨年度もコメントをしたが、中心部が佐世保駅側に動いている傾向がある。

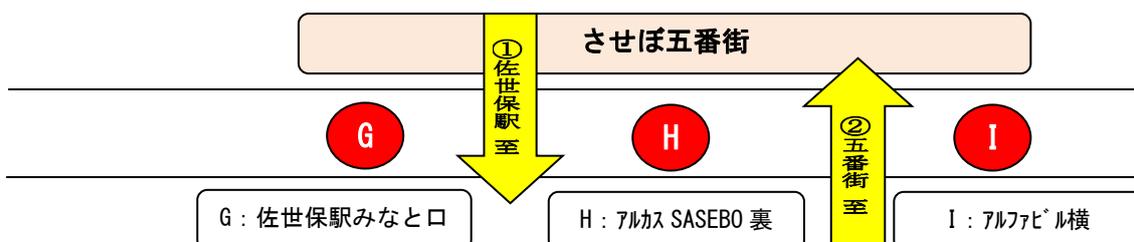


## ■佐世保駅周辺の通行量

### ●休日〔平成29年8月20日(日)10:00~17:00〕

させぼ五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H29. 8)	1,423 人	104.7%	963 人	120.7%	1,500 人	135.0%
昨年 (H28. 8)	1,359 人	56.6%	798 人	60.7%	1,111 人	71.4%

佐世保港

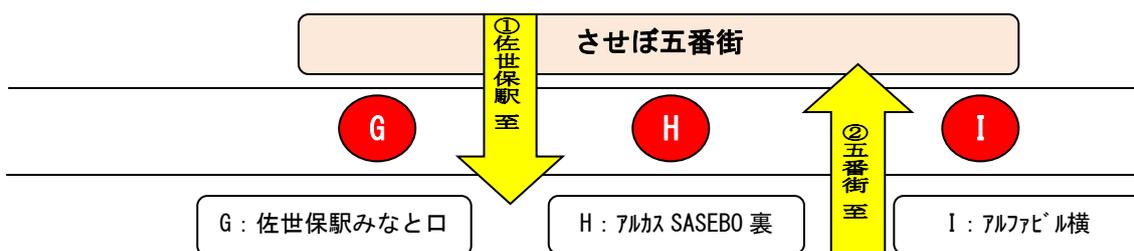


各調査地点 → させぼ五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H29. 8)	1,475 人	97.6%	953 人	127.1%	1,530 人	120.6%
昨年 (H28. 8)	1,511 人	77.8%	750 人	57.0%	1,269 人	78.5%

### ●平日〔平成29年8月21日(月)10:00~17:00〕

させぼ五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H29. 8)	878 人	100.9%	563 人	87.8%	971 人	99.3%
昨年 (H28. 8)	870 人	56.4%	642 人	81.8%	978 人	94.1%

佐世保港



各調査地点 → させぼ五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H29. 8)	949 人	90.4%	468 人	89.0%	1,070 人	105.3%
昨年 (H28. 8)	1,050 人	76.3%	526 人	83.5%	1,016 人	91.4%

## ■マチの価値を上げる

先ほどの中小企業庁の調査にもあるように、「商店街」を活性化させるためには、個店の努力による“魅力ある店舗”の増加と、まちなかエリア全体の魅力を高めお客様を引き寄せる“商店街組織としての動き”が必要である。

佐世保商工会議所で実施している「ビジネスセミナー」では、“店舗しつらえ”“ディスプレイ・陳列”“POPの書き方”等のセミナーを開催しているので、ぜひ活用していただき“魅力ある店舗づくり”に努めていただきたい。

中心市街地の役割はショッピングだけではなく、人々が交流する役割等様々な「顔」を持つ。一人ではできないこと、個店の力だけではできないことを「商店街の団結力」で取り組んでいただき、マチ全体の「エリア」としての価値を高めていただきたい。

## ■中心商店街の賑わい創出の取り組み

### 第3回SASEBOまちなかウォーキングスタンプラリー

開催日：平成29年7月8日(土)

主催：SASEBOまち元気向上委員会

中心市街地を「面」として捉え、商店街と大型店が協力し実施。まちなかを歩いてチェックポイントを回り、7つのスタンプを集めてコンプリートを目指す。今年、1,003名が参加した。



### まちなか全力疾走

開催日：平成29年7月23日(日)

主催：させぼ四ヶ町商店街(協)

アーケードを全力で駆け抜ける「ZENRYOKU50」が九州で初めて開かれ、3歳から80歳までの男女約220人が50メートル走のタイムを競った。



## ■様々なコンテンツ(魅力)が佐世保にはあふれている

佐世保市が「全世界のアニメファンが選んだ『訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2018年版)』」に選定されました！

一般社団法人アニメツーリズム協会(会長・富野由悠季氏)は、8月26日(土)「全世界のアニメファンが選んだ『訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2018年版)』」を発表。

アニメスポットの設置や現地サービスの拡充、さらには『アニメ聖地88』や観光地を結ぶ広域観光ルート、ツアー商品の開発を進め、インバウンド需要の拡大や地方創生を目的とされています。

佐世保市は長崎県ではただ1ヶ所「アニメ聖地」に選定されました。

今後、アニメコンテンツを活用した“マチなかイベント”も企画されており、これまでとは違った客層の誘客が進められると思われます。

人口減少が進む中、定住人口を増加させるのは長期的な取り組みが必要となりますので、まずは交流人口を増やすことを考え、アニメコンテンツだけではなく、様々な「宝」を掘り起こし、磨きをかけ、人々を“マチなか”に呼び込むことを更に考えていくことが必要になってきているのではないのでしょうか。

